

## 令和3年度 夕陽ヶ丘認定こども園 自己評価結果報告

本園における自己評価の結果について、下記のとおり公表いたします。この評価結果を踏まえ、今後もより良い教育・保育が提供できるよう努めて参ります。

＜令和4年3月31日 幼保連携型 夕陽ヶ丘認定こども園＞

＜評価の方法について＞

A：大変良い B：良い C：一部検討が必要 D：改善が必要

### 1. 教育・保育目標について

- \*体を十分に動かし、友達と仲良く遊べる子ども
- \*自分で考え、のびのび行動できる子ども
- \*正しい基本的生活習慣を身につけ、元気に遊べる子ども



### 2. 評価の項目と結果について

項目	評価の項目	評価
理念・計画等	①地域の実態や保護者の意向等を考慮しつつ、教育・保育計画を作成している	A
	②評価・反省の結果を次の計画に反映させている	B
人権	③子どもに人格を無視した言葉や態度がないように十分配慮している	A
行事	④行事のねらいを定め、ねらいが達成できるように実践している	A
	⑤行事の実施について、保護者の願いや意見を考慮するよう努めている	B
保育内容	⑥子ども一人一人の理解を深め、受容しようと努めている	B
	⑦自然と関わる機会を作り、興味を引き出し、自然の素材を教育・保育に活用している	A
	⑧身体を使った様々な遊びや表現遊びを工夫している	A
環境	⑨保育室や遊戯室、園庭等の修繕や整理整頓を心掛け、安全に配慮している	A
食育	⑩個人差や発達に応じた食事の介助や食事指導をしている	B
運営	⑪研修会や講演には積極的に参加し、個々の資質向上に努めている	C
	⑫子ども一人一人の成長等を伝え合い、共有できる職員集団である	B
健康安全	⑬避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて適切に実施している	B
	⑭子どもの健康状態を把握し、体調変化に速やかに気付けるよう配慮している	A
保護者支援	⑮朝夕の送迎時に、子どもの様子を伝え合うよう努力している	A
	⑯参観日・懇談会等を通し、保護者と共通理解を得るための機会を設けている	C
地域・小中連携	⑰地域の人々や高齢者施設等との交流を通し、多様な交流機会を確保している	C
	⑱地域の小学校との交流や連携を積極的に進めている	B

### 3. 反省と改善事項について（毎年度、評価結果を基に特徴的な事項について記載する）

評価項目	評価と反省及び改善事項
(1) 法人理念や計画等	概ね目標達成となっているが、今後も見直しを図りながら計画していく。保護者の意見聴取も必要だが、コロナ禍で難しい面もあり工夫して取り組んでいく。
(2) 教育・保育の充実	特色ある教育・保育に取り組んでいる。今後も保育教諭等の研修会等の充実を図りながら、より良い教育・保育の実践にむけて取り組んでいく。
(3) 子どもの人権尊重	管理職や指導保育教諭からの指導はもちろん、職員同士注意し合い、子どもの人権を尊重した接し方等を心掛けている。
(4) 健康や安全対策	避難訓練や交通安全指導は適切に実施している。園舎等施設全般の老朽化により、子ども達に危険がないよう、常に心掛けている。
(5) 地域や保護者支援	保護者との短時間会話や連絡帳の活用、個別面談等を通して保護者支援を進めている。親子の普段の様子を観察し変化を見逃さないことも重要視している。
(6) 総合的な評価	コロナ禍で保護者が望むような例年どおりの行事ができないのが残念である。それ以外は概ね良い評価であるが、しっかり反省し次年度につなげる必要がある。